

2008年1月17日
日立アプライアンス株式会社

冷凍冷蔵庫「栄養いきいき 真空チルド」、「まんなか冷凍」シリーズ および
ルームエアコン「ミストで清潔 ステンレス・クリーン 白くまくん」Sシリーズが
平成19年度「省エネ大賞」をダブル受賞

日立アプライアンス株式会社(取締役社長:石津 尚澄)は、このたび家庭用冷凍冷蔵庫「栄養いきいき 真空チルド」と「まんなか冷凍」シリーズ(R-X6000 他全8機種)、およびルームエアコン「ミストで清潔 ステンレス・クリーン 白くまくん」(RAS-S40X2 他全4機種)において、経済産業省資源エネルギー庁が主催する「平成19年度(第18回)省エネ大賞 省エネルギーセンター会長賞」をダブル受賞しました。

「省エネ大賞」は、優れた省エネルギー性、省資源性を有する民生用エネルギー利用機器・資材およびエネルギー利用システムを広く公募、発掘し、表彰することによりその開発支援・普及促進を図り、二酸化炭素などの地球温暖化ガスの排出量削減に貢献し、省エネルギー型社会の構築に資することを目的に実施されており、今回で18回目を迎えます。

「栄養いきいき 真空チルド」と「まんなか冷凍」シリーズでは、冷凍室を冷蔵庫の中段に配置することで、冷凍・冷蔵の冷却効率を高め、省エネ化を図った「まんなか冷凍」構造と、従来に比べ断熱性能を25%向上^{*1}させた業界初の「立体成形真空断熱材」を採用しました。また、コンプレッサーの高性能化も図りました。こうした取り組みにより、消費電力量を大きく低減し、R-S45XM と R-S42XM の2機種においては、省エネ No.1^{*2}を実現するなど、業界最高水準の省エネ性能を実現したことが評価され、今回の受賞につながりました。なお、日立の家庭用冷凍冷蔵庫としては2年連続3回目の受賞となります。

「ミストで清潔 ステンレス・クリーン 白くまくん」Sシリーズでは、室外機の熱交換面積拡大やコンプレッサーの高性能化等により、消費電力を抑えながらも高い暖房性能を実現しました。また、高効率な室内機用熱交換器やモーターも採用しています。これにより、APF(通年エネルギー消費効率)5.8、省エネルギー法2010年度目標基準達成率118%という、最高水準の省エネ性能を実現したことが評価され、今回RAS-S40X2や「日立チェーンストール」(地域販売店)向け等を含む全4機種にて受賞しました。日立の家庭用ルームエアコンとしては通算8回目の受賞となります。

なお、表彰式は、1月30日(水)に東京ビッグサイトで開催される、省エネルギー・新エネルギーの総合展示会「ENEX2008 第32回 地球環境とエネルギーの調和展」の会場内において行われます。

また、今回受賞した2製品は、「ENEX2008」(東京会場:東京ビッグサイト、会期:2008年1月30日(水)~2月1日(金)/大阪会場:インテックス大阪、会期:2008年2月21日(木)~2月23日(土))の会場にて展示されます。

当社は、今回受賞した製品の市場でのより一層の普及に努めるとともに、今後も環境に配慮した省エネルギー製品の開発に積極的に取り組み、地球環境保全に貢献していきたいと考えています。

*1 R-X6000と当社1年前機種R-W5700に採用している真空断熱材の性能の比較。

*2 2007年10月25日現在。国内の家庭用冷凍冷蔵庫において。

年間消費電力量 R-S45XM 430kWh/年(定格内容積 451L以上)、R-S42XM 420kWh/年(定格内容積 401~450L)。

受賞製品の概要

1.家庭用冷凍冷蔵庫「栄養いきいき 真空チルド」「まんなか冷凍」シリーズの主な特長

「栄養いきいき 真空チルド」シリーズ(6機種)

型 式	R-X6000、R-SF60XM、R-SF55XM、R-SF50XM、R-SF45XM、R-S45XM
発 売 開 始 時 期	2007年9月~12月
本 体 希 望 小 売 価 格	オープン価格

「まんなか冷凍」シリーズ(2機種)

型 式	R-SF42XM、R-S42XM
発 売 開 始 時 期	2007年12月
本 体 希 望 小 売 価 格	オープン価格

(1)「まんなか冷凍」構造などの採用で、高い省エネ性能を実現

冷凍室を冷蔵庫の中段に配置することで、冷凍・冷蔵の冷却効率を高めた「まんなか冷凍」構造や断熱性能を約25%向上させた業界初の「立体成形真空断熱材」の採用、コンプレッサーの高性能・高効率化などにより、消費電力量の低減など省エネ化を進めました。代表例としては、国内の家庭用冷凍冷蔵庫において、定格内容積451L以上クラスでR-S45XMが、401~450LクラスではR-S42XMが、省エネNo.1となりました。また、R-X6000では、外形寸法がほぼ同等の前年機種に比べて、内容積を約6%^{*3}拡大しながら、約20%^{*4}の消費電力量低減を実現しました。

(2)世界初^{*5}「真空チルドルーム」で、食品の栄養素をしっかりと維持(「栄養いきいき 真空チルド」シリーズのみ)

当社独自の真空保存システムを採用した世界初の「真空チルドルーム」の搭載により、低酸素状態での食品の保存を可能にしました。高性能小型真空ポンプでチルドルーム内の空気を吸引し、約0.7気圧の低酸素状態にすることで、食品の酸化と変色を抑制します。

(3)収納食品の多様化・増加に対応する大容量を実現

強度を高めた筐体構造の採用などにより、冷蔵庫全体の薄壁化による内容積の拡大と省エネ化を図りました。これにより、R-X6000では、10年前機種^{*6}と外形寸法がほぼ同等ながら、内容積を約150L増やし、業界No.1^{*5}の大容量601Lを実現しました。

- *3 当社 1 年前機種 R-W5700 との比較。R-X6000 定格内容積 601L、R-W5700 定格内容積 565L。
 *4 当社 1 年前機種 R-W5700 との比較。年間消費電力量 R-X6000 490kWh/年、R-W5700 610kWh/年。
 *5 2007 年 9 月 10 日現在。家庭用ノンフロン冷蔵庫において。
 *6 当社 10 年前機種 R-S45MVP1 との比較。

2. ルームエアコン「ミストで清潔 ステンレス・クリーン 白くまくん」S シリーズの主な特長

型 式	RAS-S40X2 他全 4 機種
発 売 開 始 時 期	2007 年 12 月
本 体 希 望 小 売 価 格	オープン価格(RAS-S40X2)

(1) 室内機幅を 11 年前の製品^{*7} と同等としながら、暖房性能を大幅に向上

室外機の熱交換面積拡大やコンプレッサーの高性能化などにより、室内機幅を 11 年前の製品と同等の 79.8cm としながら、暖房能力を最大で約 40%^{*8} 向上させました。買い替えの際に壁穴やコンセントの位置を気にせず、高性能エアコンの据え付けが可能です。

(2) コンパクトサイズながら、省エネ最高水準を達成

高効率な室内機用熱交換器やモーターの開発・採用により、コンパクトサイズながらも、APF(通年エネルギー消費効率)5.8、省エネルギー法 2010 年度目標基準達成率 118% という、最高水準の省エネ性能を実現しました。

(3) エアコン内部へのステンレス採用や高性能脱臭機能により、上質な室内環境を実現

エアコンの内部各所へのステンレスの採用等により、普段掃除のしにくいエアコン内部も除菌^{*9}し、汚れの付着やカビの発生を防ぎます。またイオン化したミストを放出し、カーペットなどに染み込んだにおいも脱臭^{*10} する高性能脱臭機能も搭載しています。

*7 当社 11 年前機種 RAS-401HX2。

*8 当社 11 年前機種 RAS-401HX2 との比較。

*9 試験期間：財団法人日本紡績検査協会、試験番号：022580-1 022580-2、試験方法：JIS Z 2801 定量試験(フィルム密着法)に基づく、対象部分：除菌ステンレスフィルター・除菌ステンレスルーバー・除菌銀イオンファン・除菌チタン熱交換器・除菌ステンレス通風路で捕集した菌を除菌。

*10 エアコンに搭載の脱臭機能。RAS-S40X2。社団法人日本電機工業会規格(1 m³におけるタバコ臭の除去性能)にて測定。脱臭率 65%。

お客様からのお問い合わせ先

お客様相談センター

電話：0120-3121-11

冷蔵庫ホームページ

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/rei/>

ルームエアコンホームページ

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/ra/>

以 上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
